

老人保健施設 サンタマリアニュース

発行日：2012年4月
発行責任者：永井 敏也
発行者：広報委員会

シスターのことは

『イエスの母マリア カナの婚礼』

聖書には、イエスさまの沢山の奇跡物語が書かれています。その最初の奇跡はカナの婚礼の時でした。

イエスさまの公の活動の間、マリアが重大な役割を果たす者として現れるのはカナで婚礼があったときです。

マリアは「ぶどう酒がなくなりました。」（ヨハネ2.3）と言いました。しかし、イエスの答えは、「婦人よ、わたしとどんなかわりがあるのです。わたしの時はまだ来ていません。」（ヨハネ2.4）それにもかかわらず、マリアは、承諾されたかのように、召し使たちに「この人が何かいいつけたら、そのとおりにしてください」（ヨハネ2.5）と言うのです。

イエスは考えを変えたかのように、召し使たちに、そこにあった六つの水がめに水をいっぱい入れるように命じその水をぶどう酒に、しかも超一流のぶどう酒にかえられました。（ヨハネ2.6～10）

ここでは、水がぶどう酒になったことが中心のテーマに見えますが、ここで大切なのは全体に気を配ってぶどう酒がなくなっていることにいち早く気がついたマリアの存在です。マリアのとりなしの祈りがあったことが婚礼の場を和ませています。

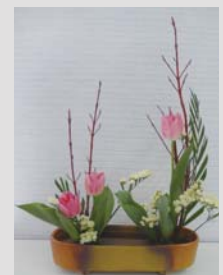
マリアはイエスの母として、わたしたちの母としてこの世界を見て勇気をもってイエスに願われます。わたしたちもぶどう酒がなくなりましたと願う勇気あるとりなしの祈りが出来るよう備えたいものです。



Igor Stoyanov's Icon of the Wedding Feast at Cana in Galilee

「愛と永遠」ペトロ・ネメシエギからの抜粋
カトリック社会事業家族相談室 シスター高橋順子

— 利用者様の作品 —



4月1日 介護報酬改定が行われました！

日頃はサンタマリアをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

4月より介護報酬の改定が行われましたが、今回の改正の目的は「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みを進めることです。

地域包括ケアとは、「医療、介護、予防、生活支援サービス、住まいが連携した要介護者等への包括的な支援」のことです。今回の改正の大きな目玉は2つの新サービスが創設されたことです。いずれも地域密着型サービスに位置づけられており、その目的は「医療と介護の連携の強化」にあります。



定期巡回・随時対応型訪問介護看護は、一日複数回の定期訪問と随時の対応を行います。入浴、排泄、食事等の介護、日常生活上の緊急時の対応等、要介護状態になっても尊厳を保持し、可能な限りその在宅生活を支え、身体機能維持回復を目指すことを目的に創設されました。これは中重度者の在宅生活を支える上で重要な役割を担うことが期待されています。複合型サービスは、利用者の状態に応じて通い、泊まり、訪問介護・看護サービスを柔軟に提供することを目的としています。利用者が住み慣れた地域での生活を継続することができるようサービス提供をします。基本報酬は要介護度別・月単位の定額報酬です。

その中で介護保険施設に期待される機能とは、重度者や医療ニーズへの対応の促進、在宅復帰など各介護保険施設に求められる機能に応じたサービス提供の強化を図ることです。老健施設は在宅復帰支援型の施設としての機能を強化する点から在宅復帰の状況およびベッドの回転率を指標とした機能に応じた報酬体系への見直しが行われました。具体的には新たな施設サービス費と在宅復帰・在宅療養支援機能加算が創設されました。



またマスコミの報道でご存じの方も多いと思いますが、介護職員処遇改善交付金が3月で終了し、4月からは「介護職員処遇改善加算」が創設されました。そのためその他の加算と同様に利用料に上乗せされることになりました。誠に申し訳ありませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。サンタマリアとしても老健の役割を果たせるようより一層努力する所存でございますので皆様よろしくようお願い申し上げます。

事務長 森内愉美



運動会：平成23年10月12日

ボーリング、な～んちゃって綱引き、玉入れなど、日頃のリハビリの成果を発揮していただきました



ボーリング

玉入れ



元気に体操



優秀者の表彰



幼稚園児慰問：
平成23年10月19日



元気な子供たちとの楽しいひととき



クリスマス会(通所リハビリ)：
平成23年12月14・22日



ピアノ・二胡・ギター・フルートの四重奏



餅つき大会：
平成23年12月28日



元気な掛け声に合わせて餅つきをしました



クリスマス・ミサ：平成24年12月21日

クリスマスを祝って
ミサが執り行われました



クリスマス・クッキーの
プレゼント



豆まき：平成24年2月3日



今年も正義の味方「ゴールデン・サンタマーズ」が登場しました



手作りカレー・パーティー(通所
リハビリ)：平成24年3月17日



主婦時代を思い出して作っていただきました

部門紹介【通所リハビリテーション】

通所リハビリテーションでは、ケアマネージャーのプランに基づいて各専門職種が連携を取り、利用者様それぞれに合わせた介護サービスを提供させていただいています。

午前中は、入浴とリハビリスタッフによる個別リハビリを行います。午後からは、重りや棒を用いた筋力アップのための集団体操の後、「陣地取りゲーム」や「紅白対抗点取りゲーム」などの頭や身体全体を使ったリハビリ・レクリエーションを行っています。運動や集団行動が苦手な方も自然と笑顔になり、普段大声を出して笑わない方も童心に返りゲームを楽しんでいただいています。

手作業レクリエーションとして、毎月のカレンダー作りと壁画の制作に取り組んでいただいています。どちらも季節を感じていただく事と、個性や独創性を生かした作品作りを心掛けています。

他にも絵手紙教室、外出リハビリなどを行っており、参加していただくことで、日頃のリハビリの成果を発揮し、自信に繋げていただきたいと思います。

「楽しかった。また来たい！！」と思っていただけるレクリエーションを行い、サンタマリアの通所リハビリで楽しい時間を過ごしていただくことで、利用者様の日常生活の活性化を図ることができるように、これからも努力して参ります。

通所リハビリテーション部門 後藤 美鈴



ボランティア募集！！

毎週月曜・水曜日の午前中に「喫茶」「歌の会」「手芸教室」を開催していただいているボランティアグループ「あじさい」では、一緒に活動していただける方を募集しています。ピアノ伴奏をしていただける方、ボランティアに興味のある方、お気軽にご連絡下さい。



平成24年4月新入職員の紹介

2名の職員が入職しました。よろしくお願いたします。

左から

(理学療法士)

鈴木敏史

(社会事業相談員)

Sr.速水智恵美



社会福祉法人 聖霊会 老人保健施設 サンタマリア

住所：名古屋市天白区鴻の巣1-1101 Email：info@santamaria.or.jp

電話：052(803)3611

ホームページ：http://www.santamaria.or.jp

FAX：052(803)7435

次回発行予定 平成24年10月